君津中地区社会福祉協議会だより 第59号　　令和2年3月19日(木)

ふれあいと
支えあい
豊かな地域社会

ほのぼの通信

題字は故斉藤翠谷先生

発　行
君津中地区社会福祉協議会
編　集
同上広報事業部会
連絡先
君津市保健福祉センター
TEL　57-2250
FAX　54-2941

70歳以上のひとり暮らし高齢者の皆さんとボランティアの

ふれあい食事会

令和になって初めてのふれあい食事会が11月19日(火)に行われました。

朝8時半より会場準備と食事ボランティアの方々による、250食もの、ちらし寿司と豚汁の調理が始まりました。

主催者である秋本会長と君津市社会福祉協議会山中会長の挨拶が終わると、演芸部門の幕開きです。今年は6団体の発表がありました。参加者は用意していただいた、ちらし寿司と豚汁を美味しくいただきながら、演芸を楽しんだ半日となりました。

南子安保育園の子どもたち

30名の園児による歌と手話、体操が披露されました　かわいい子どもたちの所作に　思わず笑顔がこぼれてしまいます

大正琴サークル「すみれ会」

曲目は「旅人」「みかんの花咲く丘」「釜山港へ帰れ」です
澄みきった音色にうっとりです

食事ボランティアの方々

朝早くから、ちらし寿司と豚汁をつくっていただきました

オカリナサークル「アルモニーク」

オカリナの美しい音色で「威風堂々」「高原列車は行く」等々全5曲の演奏でした

フラサークル「カトレア」

白のお揃いのドレスで「瀬戸の花嫁」等をフラダンスでアレンジして披露してくださいました

杢師福寿会

「きよしのニッポン音頭」等楽しそうに笑顔いっぱいにご披露いただきました

紫扇会

「さんさ恋時雨」「恋蛇の目」の2曲を披露してくださいました
3人の意気がよく揃って、とてもきれいでした

フィナーレ

最後に、全員で輪になって炭坑節を2回踊って終了となりました

うんどう教室

身体が軽くなり 前向きな日々に

ふれあい館前広場　毎月第2・第4水曜日　午前10時～11時

ふれあい館前広場で、概ね60歳以上の方を対象に開催。鉄棒や巾10cm程度の平均台等の器具を利用して、運動・柔軟体操などを市の研修を受けた方の指導の下に実施しています。

参加者の平均年齢は72歳位で、80歳前後の方も参加されており、毎回20人位の方が楽しそうに運動しています。皆さんとても元気で若々しく、「身体が軽くなり、歩くことも苦にならなくなった。」「とても前向きになり、いろんなことで楽しんでいます。」などとのお話も伺うことができました。時にはランチを共にし情報交換などもしています。

健康寿命を延ばすことが目的で、楽しい運営を心掛けています。　雨天の場合はふれあい館の空いている会議室を借りて行います。興味のある方は是非見学にいらしてください。

器具を使った運動

元気よくスクワット

高齢者と児童のイベント　ゲームでほのぼの

今年も、「児童と高齢者の交流をはかるイベント」を南子安小学校の体育館で、11月3日（日）に開催しました。

北子安・南子安・貞元の各小学校児童と各地域の高齢者の方、計82名の参加があり、にぎやかな楽しいイベントとなりました。

講師は木更津レクリエーション協会の方にお願いしました。先ず、グーパー体力運動で身体をほぐし、高齢者と児童の混合で8チームに分かれ、ゲームが始まりました。

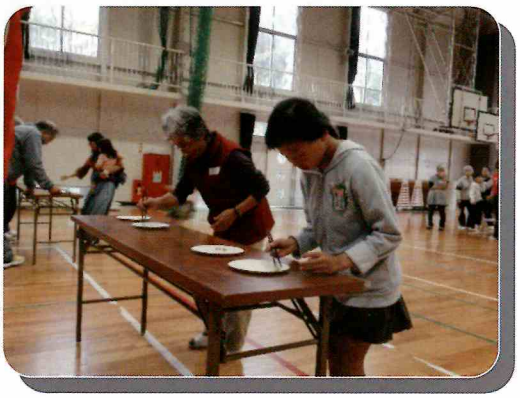
豆つまみゲームでは、時代の流れか児童より高齢者の方が上手だった気がしました。

目的は高齢者と児童の交流を図ることでしたが、地域の交流にもお役に立てたイベントでした。来年も皆さんの参加をお待ちしております。

君津市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ほのぴー

みんなでゲーム前の準備運動
（グーパー体力運動）

じゃんけんポン。またあいこだぁ！
（関所やぶりゲーム）



若い子にはまけないわよ！
（豆つまみゲーム）

腰いたっ！
（背伸ばし股下送りゲーム）

なんか はずかしい！
（見つめて送ってゲーム）

上手に切れたね！
（新聞くぐりゲーム）

北子安小福祉体験学習への協力

福祉体験学習は、貞元小学校と南子安小学校において行われたことを、前回の通信でお知らせしましたが、12月20日（金）に北子安小学校においても実施されました。5年生児童35名とその保護者の皆さんが車いす体験とアイマスク体験を行い、他者を思いやり共に生きることの大切さを学びました。

視覚障がいの福島さんのお話

子どもたちの見守り

あいさつ運動と下校時の安全パトロールの実施

「おはようございます」「さようなら」の声かけに、子どもたちの元気な声が返ると安心します。

あいさつは、人と人が通じ合うための第一歩。気持ちの良いあいさつは、相手の心にも響きます。あいさつによってコミュニケーションを深めていくことは、明るい地域づくりに、また地域の防犯にもつながります。

中地区では、子どもたちの見守りを兼ねて小学校校門前等での“あいさつ運動”と下校時の安全パトロールを実施しています。地域の皆さんもこの運動に参加し、地域づくりを共にしませんか?

〈あいさつ運動〉

貞元小学校

南子安小学校

北子安小学校

「おはようございます」の声かけに、1年生の小さな声のあいさつが、回を追うごとに大きな声となり返ってきます。子どもたちからのあいさつで私たちも元気になります。

〈安全パトロール〉

年3回、児童の見守りとして行っています。自治会やパトロール隊の方々と協力し、地域全体で子どもたちが安全に下校出来るようにしています。

標語コンクール

“入賞おめでとうございます” 第48回君津市社会福祉大会

1月30日(木)君津市民文化ホールで、『「いつまでも住み続けたい支えあいのまち」をめざして』をテーマに福祉大会が開催されました。その中で今年も“社会を明るくする運動”千葉県作文コンテストと福祉の標語コンクール特別賞作品の発表がありました。子どもたちがしっかりと福祉を見つめ考えていることに感動です。

君津中地区での入賞者は次の7名の児童です。

皆さん!! 今年も作文や標語募集しますよ !!

ささえあおう　小さなゆうきで　つながるこころ	貞元小学校2学年	緒形美桜(あがたみお)
大じょうぶ?　ゆうきをもって　さしだす手	貞元小学校3学年	蛯名來輝(えびならいき)
おばあちゃん いっしょにのぼろう かいだんを	貞元小学校4学年	中野向捺(なかのこなつ)
のばした手 まってるだれかの きぼうの手	貞元小学校5学年	蛯名愛結花(えびなゆは)
自分にも　きっとあるはず　やれること	南子安小学校3学年	村田優羽(むらたゆうわ)
ゆずり合う　心で広がる　笑顔の輪	南子安小学校4学年	下山莉奈(しもやまりな)
だいじょうぶ　一人でだめでも　二人なら	北子安小学校5年生	鈴木 周(すずきしゅう)

表彰された子どもたち

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大は社会そして経済活動へ大きな影響を及ぼし、多くのイベントや会合等が中止や延期に、中でも臨時休校は日々の生活を大きく変える事態となりました。中地区社協でも残念ながら3月の会議やひとり暮らし高齢者への食事サービスは形を変えて実施。皆さまも「感染しないように、させないように」と配慮する日々でしょうが、正確な情報・正しい対処で早期終息が図れることを祈るばかりです。

今号で紹介した「あいさつ運動」は『住みよい地域づくり』の第一歩。皆様も先ずは家族や地域の人々と気持ち良いあいさつを交わすことを心掛けていきませんか?(井)